

演算記号の種類

ワークシートに入力された数値を計算する場合は、結果を表示するセルに数式を設定します。Excelでは、先頭に「=」を付けたデータを数式として扱います。

演算記号の種類と数式の設定例

計算方法	演算記号	入力する数式例
足し算	+ (プラス)	=A1 + B1
引き算	- (マイナス)	=D4 - D5
掛け算	* (アスタリスク)	=C7 * D7
割り算	/ (スラッシュ)	=E5 / E10
べき乗	^ (キャレット)	=F3 ^ G3